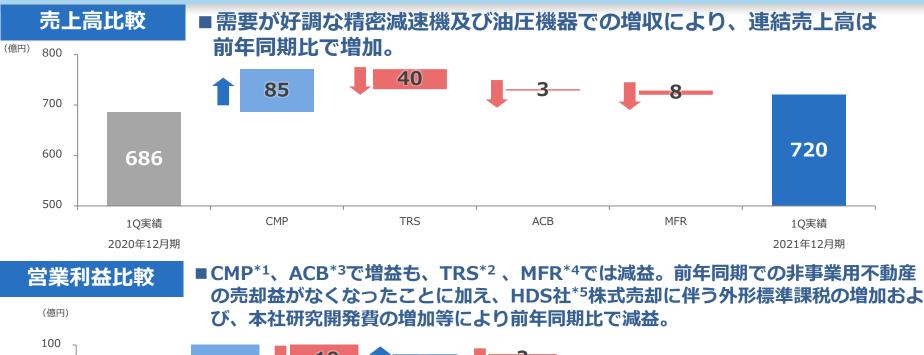


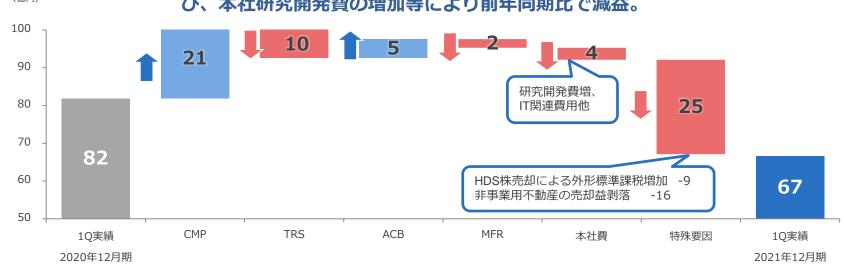
ナブテスコ株式会社 証券コード:6268

ナブテスコ株式会社 2021年12月期第1四半期 決算説明会資料

2021年4月30日 取締役 常務執行役員 波部 敦

1. 2021年第1四半期サマリー





CMP*1: コンポーネントソリューションセグメント TRS*2:トランスポートソリューションセグメント ACB*3:アクセシビリティソリューションセグメント MFR*4:マニュファクチャリングソリューションセグメント HDS社*5:株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ

2. 2021年12月期 第1四半期連結業績概況



- ■特殊要因除き営業利益率はCMP、ACBセグメントの好調により改善。
- ■税引前利益の増加はHDS社*1との協業解消に伴う株式評価益等を計上したことによる。

(単位:億円)	2020/12	2021/12	前年比増減
(半位:1207)	1Q累計実績 (A)	1Q累計実績 (B)	(B-A)
売 上 高	686	720	34
営 業 利 益	82	67	-15
(営業利益率)	11.9%	9.2%	-2.7pt
(特殊要因除き営業利益率) ^{* 2}	9.6%	10.5%	0.9pt
金融 損 益	-7	1,172	1,179
持分法による投資利益	7	6	-1
税 引 前 利 益	82	1,245	1,163
当 期 利 益 * 3	51	801	750
基本的1株当たり当期利益(円)	41.09	647.79	606.71

2020/12	2021/12	差異			
通期実績 (C)	期首通期計画 (D) 2021年2月10日	(D-C)			
2,794	2,860	66			
285	290	5			
10.2%	10.1%	-0.1pt			
_	_	_			
17	1,329	1,312			
35	_	_			
337	1,630	1,293			
205	1,122	917			
165.18	933.93	768.75			

金融損益(HDS株評価替え)

金融損益=HDS株評価損益 + HDS新株予約権の評価損益 + HDS株以外の金融損益

期首計画:2月9日の終値8,400円/株でHDS株の評価益を金融損益に計上。

10実績:3月31日の終値7,480円/株でHDS株の評価替え、金融損益に計上。

^{*1} HDS社:株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ

^{*2} 特殊要因除き営業利益率:非事業用不動産の売却益及びHDS株売却に伴う外形標準課税を除く。

^{*3} 当期利益:親会社の所有者に帰属する当期利益。

3. 2021年12月期 第1四半期セグメント別業績概況



(単位:億円)

- ■CMPは好調な市場需要をうけ増収増益。
- ■TRSはコロナの影響を大きく受け減収減益。
- ACBは建物用ドアの堅調な需要に加え、駆け込み需要を取り込み増益。

		2020/12	2021/12	前年比増減	2021/12	1 Q実績対上期 計画進捗率	2021/12
セグメント	項目	1Q累計 実績(A)	1Q累計 実績(B)	(B-A)	上期計画 (C)		期首通期計画(D) 2021年2月10日
コンポーネント	売上高	256	341	85	604	56.5%	1,228
ソリューション	営業利益	39	60	21	91	65.4%	204
(CMP)	(営業利益率)	15.2%	17.4%	2.2pt	15.1%	-	16.6%
トランスポート	売上高	189	149	-40	338	44.1%	706
ソリューション	営業利益	17	6	-10	20	31.9%	66
(TRS)	(営業利益率)	8.8%	4.3%	-4.5pt	5.9%	-	9.3%
アクセシビリティ	売上高	202	199	-3	359	55.5%	724
ソリューション	営業利益	24	30	5	30	99.0%	73
(ACB)	(営業利益率)	12.0%	14.9%	2.9pt	8.4%	-	10.1%
マニュファクチャリング	グ 売上高	39	31	-8	89	35.0%	202
ソリューション	営業利益	4	2	-2	10	21.8%	29
(MFR)	(営業利益率)	11.3%	7.0%	-4.3pt	11.2%	-	14.4%
全社または		-2	-31	-29	-43	72.6%	-82
	売上高	686	720	34	1,390	51.8%	2,860
連結合計	営業利益	82	67	-15	108	61.6%	290
	(営業利益率)	11.9%	9.2%	-2.7pt	7.8%	-	10.1%

為替影響

為替レート 20/12 1Q(実績) US\$1=¥109.11 CNY1=¥15.61 EUR1=¥120.06 CHF1=¥112.91 21/12 1Q(実績) US\$1=¥107.15 CNY1=¥16.45 EUR1=¥128.48 CHF1=¥117.43

為替感応度(為替が1円変動したときの営業利益に対する影響)

20/12 1Q(実績)米国ドル 16百万円人民元183百万円ユーロ軽微スイスフラン軽微21/12 1Q(実績)米国ドル 軽微人民元279百万円ユーロ軽微スイスフラン軽微

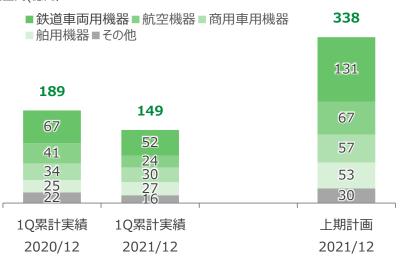
4. 2021年12月期 第1四半期 事業別 売上高推移





トランスポートソリューションセグメント(TRS)

売上高(億円)



「CMPセグメント」

· 精密減速機事業:

中国でのEVをはじめとする自動車産業向けや自動化 ニーズの増大により産業用ロボットの需要が好調。 加えて工作機械や半導体製造装置等も回復基調にあ り、好調に推移。

・油圧機器事業:

中国での高い需要の継続に加え、欧米やインド・東南アジア市場でも建設機械需要が回復し、好調に推移。

「TRSセグメント」

· 鉄道車両用機器事業:

前年度のコロナ影響による中国地下鉄の入札案件の 遅れの影響に加え、国内でのMRO需要の低下により 売上が減少。

· 航空機器事業:

民間航空機の大幅な減産影響を受け、売上が減少。

·商用車用機器事業

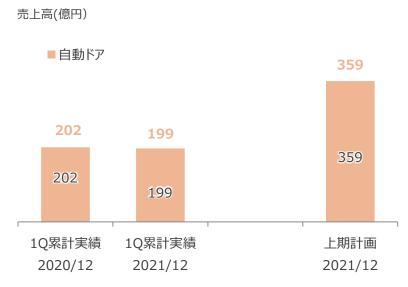
国内外での商用車需要の低下を受け、売上が減少。

・舶用機器事業

新造船向け需要に加え、MRO需要も堅調に推移。

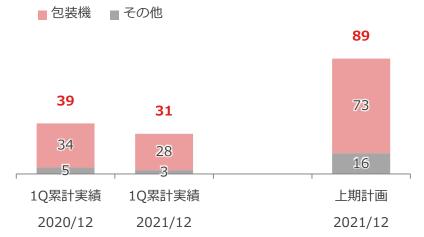
5. 2021年12月期 第1四半期 事業別 売上高推移

アクセシビリティソリューションセグメント(ACB)



マニュファクチャリングソリューションセグメント(MFR)

売上高(億円)



「ACBセグメント」

建物用ドア: 国内は建物向け中小案件や更新需要が 堅調であったことに加え、非接触の補 助金制度を活用した駆け込み需要を取 り込んだ。

欧州、北米も期首想定よりもコロナ影響は小さく、堅調に推移。

プラットホームドア:国内鉄道事業者の投資先送りの影響を受け売上は減少。

「MFRセグメント」

・包装機事業:コロナ影響により前年下期後半から国内顧客の設備投資の延期が発生したことに加え、海外案件においても納入の延期が発生し、売上が減少。

6. 2021年12月期 第1四半期バランスシート(2020年12月期末<mark>年) Vision 2030</mark>

- ■資産の増加は主にHDS*1の株式評価益によるもの。
- ■自己株買い及び株式評価益の計上により親会社所有者帰属持分比率は前期末比で減少した。

(単位:億円)	2020/12期末 2020年12月31日	2021/12 1Q末 2021年3月31日	差異
資産	3,517	5,338	1,821
(現預金等) *2	647	1,216	569
(売上債権)	759	697	-61
(棚卸資産)	365	408	43
(持分法で会計処理されている投資)	349	144	-205
(非流動資産のその他の金融資産)*3	126	1,584	1,457
負債	1,401	2,537	1,136
(社債及び借入金)	399	262	-136
(非流動負債のその他金融負債) *2	1	779	778
(未払法人税等及び長期繰延税金負債) *3	116	484	367
資本	2,116	2,801	685
(非支配持分)	136	124	-12
親会社所有者帰属持分*3	1,980	2,677	697

親会社所有者帰属持分比率(自己資本比率):

56.3%

50.2%

^{*1} HDS社:株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ

^{*2} HDS株式の一部売却に伴う増加

^{*3} HDS株式等の評価替えによる増加

Appendix



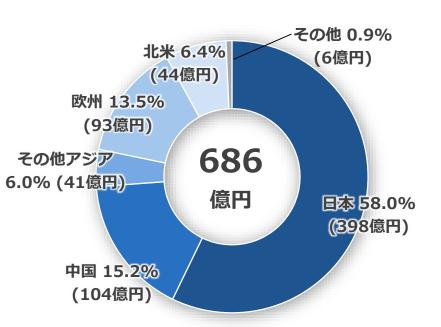
■20年1Qは精密減速機の新工場用地取得(約56億円)を計上。

(単位:億円)	2020/12 1 Q累計実績 (A)	2021/12 1 Q累計実績 (B)	2021/12 通期計画 (C)
設備投資額	76	28	127
研究開発費	23	23	109
減価償却費	33	33	136

対前年 同期比 (B-A)	進捗率	
	(B/C)	
-48	22%	
0	21%	
0	24%	

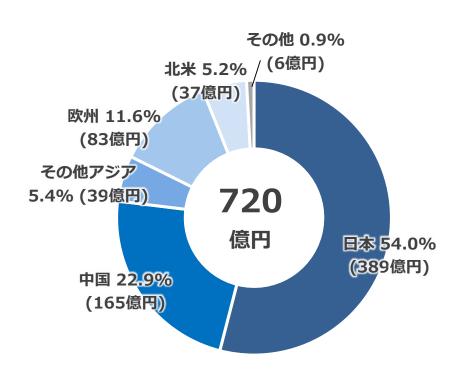
2020/12 通期実績	
151	
90	
137	

2020/12 1Q累計実績



海外売上高	288億円
海外売上高比率	42.0%

2021/12 1Q累計実績



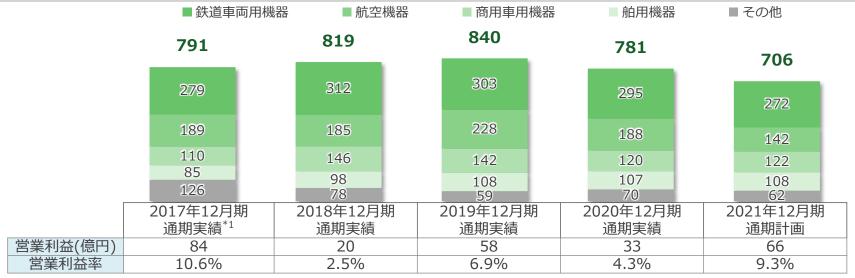
海外売上高	331億円	
海外売上高比率	46.0%	

コンポーネントソリューションセグメント(CMP)



	■精密減速		由圧機器		1,228
	1,139	1,193	1,072	1,099	1/220
売上高	726	658	549	558	664
	413	534	522	540	564
	2017年12月期	2018年12月期	月 2019年12月期	2020年12月期	期 2021年12月期
	通期実績	通期実績	通期実績	通期実績	通期計画
営業利益(億円)	204	202	159	177	204
営業利益率	17.9%	16.9%	14.8%	16.1%	16.6%

トランスポートソリューションセグメント(TRS)



^{12018/12}通期実績以降開示数値の調整方法が変更したため2017/12の開示数値と単純比較できません。

アクセシビリティソリューションセグメント(ACB)





マニュファクチャリングソリューションセグメント(MFR)

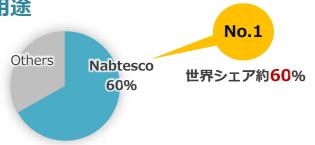


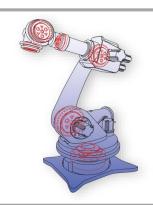
コンポーネントソリューションセグメント(CMP)主要製品



精密減速機

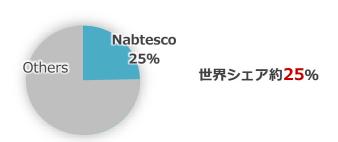
■中大型産業用ロボットの関節用途

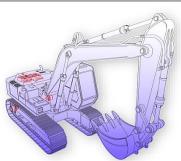




油圧機器

■油圧ショベル用走行ユニット





主要顧客(敬称略)

■精密減速機

産業用ロボット: ファナック、安川電機、川崎重工業、KUKA Roboter (独)、ABB Robotics (スウェーデン) 工作機械:ヤマザキマザック、オークマ、DMG森精機

■油圧機器

走行ユニット: コマツ、コベルコ建機、住友建機、Sany (中)、XCMG (中)、Liu Gong (中)

トランスポートソリューションセグメント(TRS)主要製品



鉄道車両用機器

■鉄道車両用ブレーキシステム

Others No.1 国内シェア約50%
Others No.1 国内シェア約60%

■鉄道車両用ドア開閉装置

航空機器

■フライトコントロール・アクチュエーションシステム(FCA)

● FCAでは世界4強の1社(ボーイングの主要サプライヤー)

● エンジン補機、電源システム等へも事業展開





主要顧客(敬称略)

■鉄道車両用機器

JR各社、民鉄各社、川崎重工業、中国高速鉄道・都市交通向け

■航空機器

Boeing (米)、川崎重工業、三菱重工業、IHI、防衛省、エアライン各社

トランスポートソリューションセグメント(TRS)主要製品



商用車用機器

■商用車用ウェッジチャンバー



■商用車用エアドライヤー

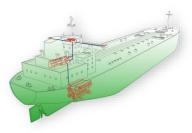




舶用機器

■舶用エンジン遠隔制御システム





主要顧客(敬称略)

■商用車用機器

日野自動車、三菱ふそうトラック・バス、いすゞ自動車、UDトラックス

■舶用機器

川崎重工業、マキタ、(株)日立造船、(株)ジャパンエンジンコーポレーション、三井E&Sマシナリー、 Hyundai Heavy Industries (韓) 、 HSD Engine Co., Ltd.(韓)、 Hudong Heavy Machinary (中) 、MAN Diesel (デンマーク)

アクセシビリティソリューションセグメント(ACB)主要製品

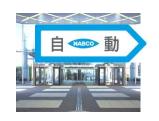


自動ドア

■自動ドア開閉装置







■プラットホームスクリーンドア





主要顧客(敬称略)

■自動ドア

各種建物用自動ドア: 大手ゼネコン他建設工事会社、サッシメーカー、病院、銀行、公共機関

プラットホームドア: フランス地下鉄、中国地下鉄、他

マニュファクチャリングソリューションセグメント (MFR) 主要製品

包装機

■レトルト食品用充填包装機











主要顧客(敬称略)

■包装機

三井製糖、味の素、丸大食品、アリアケジャパン、ケンコーマヨネーズ、P&G、花王、ライオン、北米飲料メーカー、中国食品メーカー

うごかす、とめる。 Nabtesco